

平成25年度事業実績

1 概要

『経営所得安定対策』を活用し、戦略作物の生産振興や米の需給調整を推進するとともに、地域農業振興に向けた事業を実施した。平成26年度に向けて、国が経営所得安定対策及び米政策を見直したことから、啓発資料の作成、説明会の開催により周知を図った。

また、千葉県担い手育成総合支援協議会、千葉県耕作放棄地対策協議会との連携により、担い手の育成確保、農地の利用集積、耕作放棄地の再生利用に向けて取り組んだ。

2 事業実績

(1) 直接支払推進事業

経営所得安定対策を円滑に実施するため、制度説明会、各種研修会の開催、各地域協議会に対する指導、助言及び啓発資料の作成、配布を行った。

(2) 需給調整及び戦略作物の生産振興

主食用米の需給調整を図り、水田の有効利用に向け、新規需要米等の非主食用米の取組を推進した。特に飼料用米は、「飼料用米の生産拡大に向けたプロジェクトチーム」との連携により、先進事例の現地調査や研修会の開催等により、生産振興を図った。

(3) 担い手の育成確保及び農地の利用集積

担い手の育成や農地利用集積の促進、「人・農地プラン」等について各種説明会、研修会を開催した。また、集落営農の法人化に向けた支援を行った。

(4) 耕作放棄地の再生利用

耕作放棄地の円滑かつ迅速な再生利用に向けて、検討会等の開催、地域協議会等への指導・助言を行った。

(5) 大豆・麦等生産体制緊急整備事業

大豆・麦等の生産拡大を図るため、必要な機械の導入、新品種の転換などを支援するとともに、豪雪被災地域で不足する種苗を生産・供給する取組への支援体制を整備した。

(6) 燃油価格高騰緊急対策

施設園芸の経営安定等に向けて、リース方式による施設園芸省エネ設備の導入支援を行うとともに、燃油価格高騰影響緩和の仕組みの構築を支援した。(国と農業者の拠出)

(7) 攻めの農業実践緊急対策事業

担い手への農地集積に必要な機械や集出荷施設の再編等への助成に向けた支援体制を整備した。(平成25年度は基金造成のみ)